

情報公開資料

研究課題名	救急要請患者の要請行動パターンとその特徴の検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科周術期・クリティカルケア開発学 教授 田邊和照
研究期間	実施許可日 ～ 2029年3月31日
対象者	2006年1月から 2028年12月の間に、東広島市消防局に救急要請した患者さん。
意義・目的	救急要請患者さんの要請理由や行動のパターンを明らかにし、それらの患者さんの特徴を検討することで、身体的な課題のみならず、患者・周囲の関係者が抱える心理的、社会的な課題を明らかにし、今後の具体的な対応策・支援策への示唆を得るために、この研究を計画しました。
方法	本研究は、救急要請記録の情報（事案台帳、救護者台帳）を調査して行います。 救急要請記録から使用する内容は ① 事案台帳：覚知情報、出勤情報、活動種類、発生場所、事故種別、指令内容、対応内容 ② 救護者台帳：性別、年齢、居住分類、医療機関、傷病程度、疾病分類、覚知情報、状況、所見、対応内容です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
外部への情報の提供	広島大学から各共同研究機関への情報提供は、対象者を識別できないように個人情報加工された状態で広島大学の研究者が持参およびデータファイル便などセキュリティに留意した方法で渡します。
利用または提供を開始する予定日	広島大学における実施許可日（2021年3月4日）以降です
研究の実施体制	研究代表機関 広島大学 田邊 和照 研究機関の長：広島大学理事 田中 純子 共同研究機関 京都大学大学院医学研究科 上野 恵子 学校法人酪農学園 松山 亮太 一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構 土屋 瑠見子 研究協力機関 東広島市政策推進監（吉田 倫幸） 東広島市消防局警防課（渡部 剛成） 広島大学に情報を集め広島大学と共同研究機関で解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科周術期・クリティカルケア開発学 教授 田邊和照

個人情報の保護について

本研究で用いるデータは、東広島市消防局内で、氏名、生年月日、住所などの個人を識別できる情報をすべて削除したうえで、広島大学の研究者へデータが渡され、その後、共同研究機関と共にデータを解析します。

また、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合は2024年3月15日（金）までに、（東広島市消防局警防課 082-422-5648）へお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5366

広島大学大学院医系科学研究科周術期・クリティカルケア開発学 講師 寺本 千恵